

2024年 北海道向け 飼料用とうもろこし品種のご紹介

研究開発本部 北海道研究農場 牧草・飼料作物研究 I グループ 北島 克哉

1. はじめに

新年明けましておめでとうございます。

昨年のトウモロコシの生育はいかがでしたでしょうか。昨年は栽培期間を通して例年よりも非常に気温が高く、近年の気候変動を強く感じる年だったかと思いません。気象条件に加えて、海外情勢など酪農・畜産経営に影響する要因が数多くある状況下で、次年度の品種選定にお悩みの方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

本稿では、当社が販売している北海道向け飼料用とうもろこし品種をご紹介します。皆様の品種選定の際の一助となれば幸いです。

2. 圧倒的な草姿！優れた収量性の 新品種！ ニューデント85(品種LG31223)

(1) 大柄な草姿で見栄えが良好

ニューデント85(品種LG31223)は当社85日販売品種の中でも大柄な品種です。ニューデント85(品種エリオット)等と比べても稈長は30~40cmほど高く、その様子からも多収が期待できる品種です(図1)。加えてアップライトリーフな草姿を示すことから、稈長の高さとも相まって見栄えが優れている品種です。

(2) 優れた収量性

ニューデント85(品種LG31223)は収量性に優れる

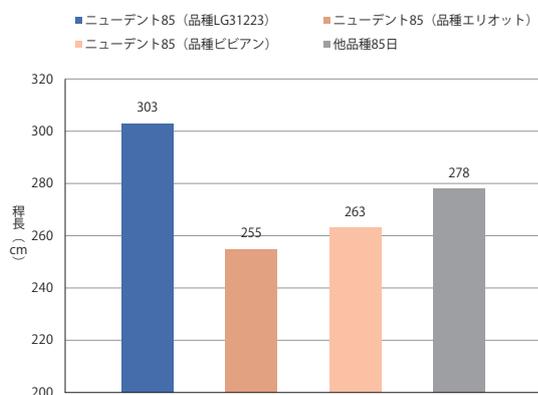


図1 ニューデント85(品種LG31223)の稈長

*2021年~2022年当社帯広(帯広市)・大樹(広尾郡大樹町)試験地と2023年当社士幌(河東郡士幌町)試験地の平均値

品種です。その草姿からは茎葉多収が想像できますが、合わせて雌穂収量も優れています。雌穂は太く長いいため、多収が期待できる品種です(表1)。

表1 ニューデント85(品種LG31223)の収量特性

品種	生収量		乾物収量		TDN収量	
	総体	茎葉	雌穂	総体	比	
	kg/10a	kg/10a	kg/10a	kg/10a	%	
ニューデント85(品種LG31223)	5,958	880	1,007	1,369	105	
ニューデント85(品種エリオット)	5,660	838	962	1,306	100	
ニューデント85(品種ピビアン)	5,978	900	856	1,251	96	
他品種85日	6,395	894	989	1,361	104	

*2021年~2022年当社帯広(帯広市)・大樹(広尾郡大樹町)試験地と2023年当社士幌(河東郡士幌町)試験地の平均値

(3) 栽培のポイント

ニューデント85(品種LG31223)はワンホープ乳剤の利用が可能ですが、ワンホープエースODは適用試験中のため、ご利用はお控えください。

また、本品種は大柄であることから倒伏が懸念されるため、過度の密植を避け、栽植本数7,000本/10a~8,000本/10aの範囲での栽培をおすすめします。

3. 溢れる茎葉ボリューム！雌穂も 多収な新品種！ ニューデント90(品種LG31295)

(1) 優れた初期生育！豊富な茎葉ボリューム！

ニューデント90(品種LG31295)は当社が販売している90日クラスの中でも播種45日後の草丈が高く、初期生育が優れています。初期生育の良さは春先に低温となる年や積算気温の低い限界地では重要な優位点になります(表2)。

また、本品種は茎葉ボリュームに富んでいることから見栄えが優れる品種です(写真1)。

表2 ニューデント90(品種LG31295)の生育特性

品種	播種45日後	絹糸	稈長	着雌穂高
	草丈	抽出日		
	cm	7月	cm	cm
ニューデント90(品種LG31295)	67.1	30	272	129
ネオデント・クロノス(品種SL12029)	61.9	31	274	113
ネオデント・アシル90(品種SH1353)	67.5	31	269	117
他品種90日	65.9	31	284	140

*2021年~2022年当社帯広(帯広市)・大樹(広尾郡大樹町)試験地と2023年当社士幌(河東郡士幌町)試験地の平均値



写真1 ニューデント90 (品種LG31295) の草姿 (左) と雌穂 (右)

(2) 優れたTDN収量！茎葉・雌穂共に多収！

ニューデント90 (品種LG31295) は収量性の良さが長所の1つです。草姿から想像できる通り茎葉多収であるため、ガサを重視する方にもおすすめできる品種です。雌穂収量も優れることから子実を中心としたTDN収量を重視する方にもおすすめできます (表3)。また、雌穂の稔実性が良く、フリント形質の綺麗な子実をつけるのも特徴の1つです (写真1)。

表3 ニューデント90 (品種LG31295) の収量特性

品種	生収量		乾物収量		TDN収量	
	総体	茎葉	雌穂	総体	比	
	kg/10a	kg/10a	kg/10a	kg/10a	%	
ニューデント90(品種LG31295)	6,779	1,032	1,009	1,458	115	
ネオデント・クロノス90(品種SL12029)	6,573	960	945	1,362	107	
ネオデント・アシル90(品種SH1353)	6,844	881	887	1,267	100	
他品種90日	6,946	1,037	1,002	1,456	115	

*2021年~2022年当社帯広 (帯広市)・大樹 (広尾郡大樹町) 試験地と2023年当社土幌 (河東郡土幌町) 試験地の平均値

(3) 栽培のポイント

ニューデント90 (品種LG31295) はワンホープ乳剤の利用が可能ですが、ワンホープエースODは使用しないでください。

また、本品種は他90日品種と比較すると倒伏が懸念されるため、過度の密植を避け、栽植本数7,000本/10a~8,000本/10aの範囲での栽培をおすすめします。

4. 大柄で多収な耐倒伏性に優れた新品種 スノーデント115(品種LG31.588)

(1) 優れた収量性

スノーデント115 (品種LG31.588) は大柄で見栄えが良く、茎葉ボリュームに富んだ草姿を示します。その様子から期待できる通り、収量性に優れた品種です。晩生品種内で比較すると、茎葉収量が多収傾向にあります (表4)。

表4 スノーデント115 (品種LG31.588) の収量特性

品種	生収量		乾物収量		TDN収量	
	総体	茎葉	雌穂	総体	比	
	kg/10a	kg/10a	kg/10a	kg/10a	%	
スノーデント110(品種LG30500)	6,937	1,052	1,170	1,606	100	
スノーデント115(品種LG31.588)	7,629	1,131	1,140	1,627	101	
他品種105日	6,319	881	1,099	1,447	90	

*2021年~2023年当社北海道研究農場 (夕張郡長沼町) の平均値

(2) 優れた耐倒伏性

一般的に大柄な品種は倒伏が懸念されますが、本品種は大柄なうえに優れた耐倒伏性を有しています。台風や強風による被害を低減するためにもおすすめできる品種です (図2)。

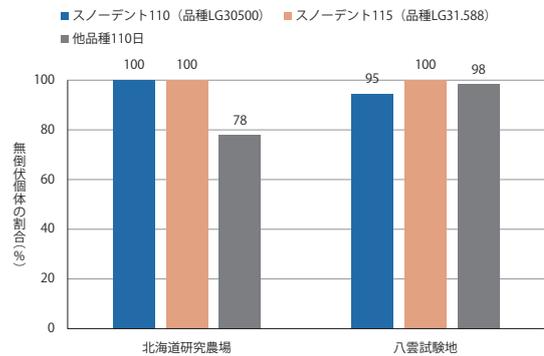


図2 スノーデント115 (品種LG31.588) の耐倒伏性

*2019年 当社北海道研究農場 (夕張郡長沼町)・八雲試験地 (二海郡八雲町)

(3) 優れた耐病性

スノーデント115 (品種LG31.588) は十分なすす紋病抵抗性を有しており、当社試験ではスノーデント110 (品種LG30500) と同等以上の抵抗性を示しています (図3)。

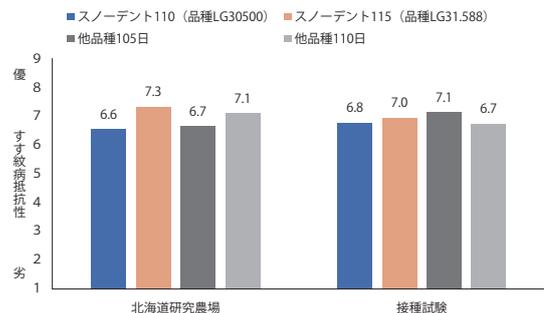


図3 スノーデント115 (品種LG31.588) のすす紋病抵抗性

*2021年~2023年の平均値
当社北海道研究農場 (夕張郡長沼町)、接種試験 (夕張郡長沼町)

(4) 栽培のポイント

スノーデント115 (品種LG31.588) はワンホープ乳剤の利用が可能ですが、ワンホープエースODは適用試験中のため、ご利用はお控えください。

本品種の耐倒伏性は優れていますが、大柄なため栽植本数7,000本/10a前後での栽培をおすすめします。

5. おわりに

当社は今回紹介した品種以外にも多数の品種を取り扱っています。詳細につきましてはカタログをご参照ください。当社ホームページよりダウンロード可能です。品種についてのご質問、ご相談は最寄りの営業所までお問い合わせください。